

平成 22 年 6 月 9 日
 建築・都市整備・道路委員会資料
 都市整備局

平成22年度 都市整備局 運営方針

基本目標

地域とともに市民に身近なまちづくりを進め、
 人にとっても地球にとってもやさしい都市「ヨコハマ」の整備を進めます。

目標達成に向けた施策・運営

1 市民の暮らしの充実 に向けたまちづくり

市民の暮らしの利便性や快適性の向上を図るため、市民の日常生活を支える鉄道駅を中心とした拠点整備を推進します。

2 市民とともに 創り育てるまちづくり

市民の身近なまちに対する様々な思いが具体的な活動に繋がるよう、地域まちづくり活動の一層の普及啓発や災害に強いまちづくり等を推進します。

3 国際都市化や経済の活性化 を推進する都市づくり

都市間競争が激化する中、国内外から多くの人や企業から選ばれるため、都心部の整備や横浜らしい魅力ある都市空間の形成を推進します。

4 人にやさしく環境に配慮した 持続可能な都市づくり

交通基盤整備と公共交通の利用促進を図るとともに、環境等に配慮した持続可能な都市づくりを推進します。

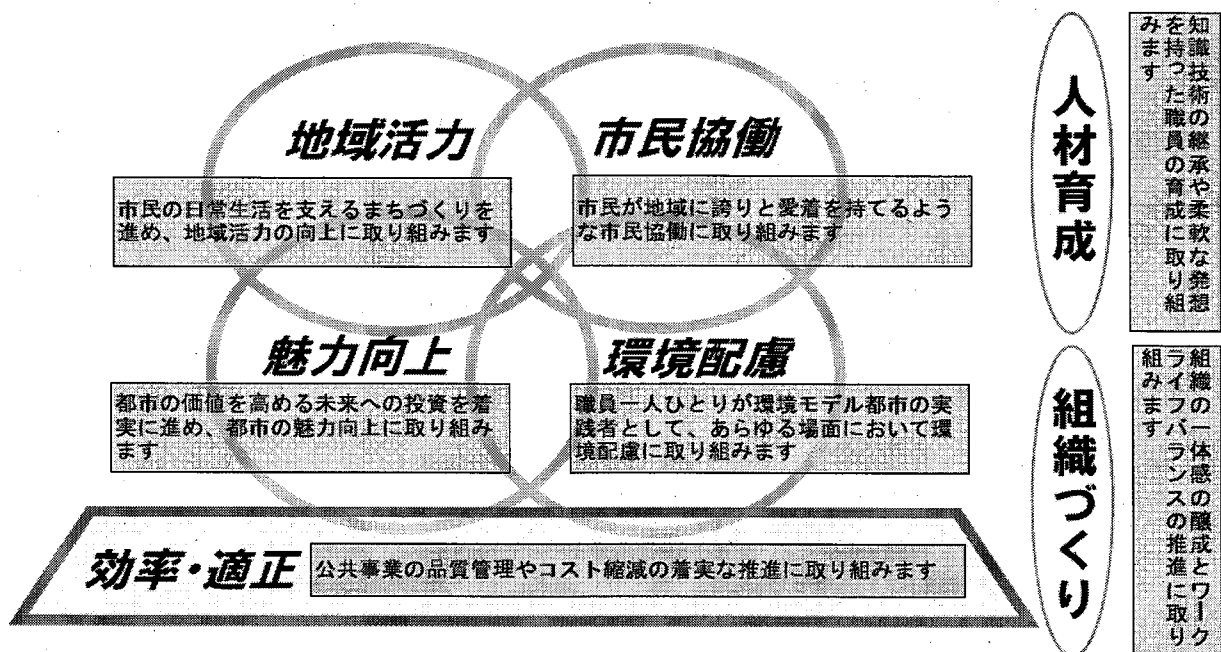
5 適正で効率的な公共事業実施 のための技術的支援の推進

公共事業の品質確保、コスト縮減の推進に向けた技術的な総合調整や公共事業評価制度及び技術審査等の各種施策を推進します。

6 人材の育成と 活力ある組織づくりの推進

常に変化する社会情勢の中で、新たな時代の都市づくりに対応できる、柔軟な発想を持った職員の育成や活力ある組織づくりを推進します。

目標達成に向けた姿勢



主な事業・取組

1 市民の暮らしの充実に向けたまちづくり

【主な事業・取組】

- ★ 戸塚駅西口第1地区市街地再開発事業
- ★ 戸塚駅前地区中央土地区画整理事業
- ★ 戸塚駅周辺整備事業
- ★ 金沢八景駅東口地区土地区画整理事業
- ★ 鶴見駅東口地区市街地再開発事業及び既存駅前広場再整備
- ★ 上大岡C南地区市街地再開発事業
- ★ 長津田駅北口地区市街地再開発事業
- ★ 二俣川駅南口地区市街地再開発事業
- ★ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業
- ★ 拠点駅周辺の整備推進

【指標】

- ⇒①仮設店舗6棟の解体完了【9月】
- ⇒②デッキ、道路などの公共施設の整備推進【通年】
- ⇒③公益施設の設計完了【1月】
- ⇒①JR線直下の柏尾戸塚線トンネル掘削工事【8月】、(仮称)大踏切デッキ工事着手【2月】
- ⇒②JR線東西部分の柏尾戸塚線トンネル工事完了【9月】
- ⇒③JR線周辺を除く宅地概成【3月】
- ⇒再開発事業と連携した外周道路工事の推進【3月】
- ⇒①仮換地指定【4月】
- ⇒②地区内の基盤整備工事着手【10月】
- ⇒①再開発ビル竣工【9月】
- ⇒②再開発の工事完了【3月】
- ⇒③既存駅前広場再整備に向けた関係機関協議の推進【通年】
- ⇒再開発の工事完了【3月】
- ⇒再開発ビル工事着手【10月】
- ⇒再開発事業の都市計画決定手続きの推進【通年】
- ⇒事業計画素案の作成【3月】
- ⇒地元等と連携して駅前拠点に向けた検討の推進【通年】

2 市民とともに創り育てるまちづくり

【主な事業・取組】

- 地域まちづくりの推進
- ヨコハマ市民まち普請事業
- まちづくりの調整・誘導
- ★ いえ・みち まち改善事業
- ★ 住宅地区改良事業(南区中村町5丁目地区)
- ★ 景観形成の推進
- 屋外広告物の管理・適正化

【指標】

- ⇒①組織及びプラン・ルール認定(2件)
- ⇒②まちのルールづくりの活動支援【通年】
- ⇒①整備提案の選考(5件)
- ⇒②21年度提案の整備完了(5件)
- ⇒区と連携してまちづくりの検討を推進【通年】
- ⇒新規事業実施地区(1地区)
- ⇒①第2期住宅入居開始【6月】
- ⇒②一部建物解体工事完了【3月】
- ⇒①景観制度の導入検討(2地区以上)
- ⇒②景観重要樹木の指定【12月】
- ⇒①未申請広告物対策の推進【通年】
- ⇒②屋外広告物条例改正の検討【3月】

3 国際都市化や経済の活性化を推進する都市づくり

【主な事業・取組】

- ★ 関内・関外地区活性化の推進
- ★ 地域再生まちづくりの推進
- ★ みなとみらい21地区の街づくりの推進

【指標】

- ⇒①アクションプラン策定及び取組体制の構築【3月】
- ⇒②活性化推進計画の優先的取組(ビル再生、回遊性強化、都心住宅立地検討)の推進【通年】
- ⇒③関内駅北口整備、野毛地区振興の取組みの推進【通年】
- ⇒①日ノ出町駅前A地区市街地再開発事業の組合設立【8月】
- ⇒②初黄・日ノ出町地区において文化芸術活動等への転用のための店舗借上げ(10店舗)
- ⇒①企業誘致・開発調整の推進【通年】
- ⇒②歩行者案内サインの設置完了(23基)
- ⇒③エリアマネジメント事業への支援【通年】

★ エキサイトよこはま22推進事業
(横浜駅周辺大改造事業)

⇒①エキサイトよこはま22の推進組織の構築【6月】

★ ヨコハマポートサイド地区の整備

②民間開発事業の促進【通年】

★ 新横浜都心のまちづくり

③鶴屋橋架け替えの予備設計など基盤整備の推進【通年】

⇒横浜駅北東口駅前広場整備工事など基盤整備の概成【3月】

★ 質の高い都市空間の形成

⇒①(仮称)羽沢駅周辺の地区プランたき台とりまとめ【12月】

○ 歴史を生かしたまちづくりの推進

②新横浜駅南部地区の新たなまちづくりの方向性について、地域住民との話し合いを推進【通年】

⇒公共施設等のデザイン調整(35件)

⇒保全改修に対する助成制度による保全活用の支援(3件)

4 人にやさしく環境に配慮した持続可能な都市づくり

【主な事業・取組】

【指標】

★ 総合的な交通政策の推進

⇒徒歩・自転車・公共交通で移動できるまちづくりに向けた施策展開【通年】

★ 神奈川東部方面線の整備

①新体制による交通施策推進協議会の設置【9月】

②モビリティマネジメントの実施【12月】

③コミュニティサイクル事業化の検証【3月】

⇒①相鉄・JR直通線(西谷～羽沢間)工事説明会の開催【9月】、用地取得、工事の推進【通年】

②相鉄・東急直通線(羽沢～日吉間)都市計画市素案の説明会開催【9月】、環境影響評価準備書の説明会開催【3月】

★ 交通結節点の整備

⇒横浜駅・相鉄2階改札連絡通路の完成【3月】

★ 駐車場施策

⇒駐車場実態調査【9月】、駐車場整備計画の改定・公表【3月】

★ 東横線跡地の整備

⇒緑道の供用(反町駅周辺【5月】、ニッ谷公園周辺【7月】)

★ 今後の新たな長期的な都市づくりの検討

⇒都市計画マスタープラン改定基本方針の策定【3月】

★ みなとみらい21環境整備事業

⇒①地区街路3号線の緑化【3月】

②動く歩道発電量調査・検証【通年】

③自転車等放置禁止区域の指定にあわせた取組み【5月】

★ 都心臨海部・インナーハーバ構想検討事業

⇒中期的取組方針の取りまとめ【12月】

○ 地価情報を生かしたまちづくりの推進

⇒賃料や利回り情報等の多面的な活用【通年】

5 適正で効率的な公共事業実施のための技術的支援の推進

【主な事業・取組】

【指標】

○ 公共事業評価制度の実施

⇒横浜市公共事業評価審査委員会の開催【通年】

★ 技術審査の実施

⇒技術審査委員会の開催及び審査【通年】

○ 総合評価落札方式の推進

⇒入札実績(70件以上)

○ 特別調査チーム立入り調査の実施

⇒低入札工事を中心に施工体制の調査を実施(40件程度)

○ 公共事業のIT化(CALS/EC)の推進

⇒電子納品、CAD製図基準に関する運用ガイドライン改定【12月】

○ 横浜市公共事業コスト構造改善プログラムの推進

⇒各事業局への働きかけ及びプログラムの推進【通年】

○ 職員の技術力の向上

⇒①積算システム・工事の安全管理などの研修実施【通年】

②職員技術提案制度の実施【1月】

6 人材の育成と活力ある組織づくりの推進

【主な事業・取組】

【指標】

○ 情報の共有化の徹底と確実な事業の推進

⇒①局全体の中期的スケジュールの共有化(月1回)

②課題解決のための局経営会議の開催(年間10回程度)

③グループウェアを活用した情報提供【通年】

○ 専門知識や柔軟な発想を持つ職員の育成

⇒①法制実務研修をはじめとする、各種研修の実施【通年】

②都市整備局職員表彰の実施【3月】

○ 職員のワークライフバランスの推進

⇒①計画的な年次休暇の取得(年10日以上)に向けた取組み

②定時退庁日の励行(週1日以上)

○ 組織の一体感の醸成

⇒「局長・副局長ミーティング」の開催(13回程度)

○ 課の枠を超えた局内横断的な課題への取組

⇒①局内横断プロジェクトの実施【6～3月】

★ 環境配慮項目

②改革推進委員会企画部会の開催【5～3月】



あちこち・ドキドキ・ハマのまち

都市整備局